

支え合い、喜びを分かち合える最高の学校



自主・不屈・創造

8月号

稲東通信

嘉麻市立稲築東義務教育学校

令和7年8月6日

文責 校長 三浦 風弥

戦後から80年 平和への誓い

日本が第二次世界大戦の終結から80年を迎える2025年の8月、戦争の記憶を次世代へ継承し、改めて平和の尊さを見つめ直す機会です。そして戦争の記憶が薄れゆく中で、語り継ぐこと、学び続けること、そして行動することが、未来への誓いとつながるのではないのでしょうか。

私たちが平和を守るためにできることは、日常の中にたくさんあります。戦争を知らない世代だからこそ、未来に向けて「平和のバトン」をつなぐ役割があります。

○戦争や平和について学ぶ

歴史や現代の紛争について知ることで、無関心を防ぎ、理解を深める第一歩になります。

○地域の平和活動に参加する

慰霊碑の清掃、平和イベントの運営、ボランティアなど、身近なところから関わることでできます。

○教育を通じて平和を広げる

学校での平和学習を通じて、次の世代へ思いをつなぐことができます。

平和は特別な人だけが守るものではなく、誰もが関われるもの。あなたが今日誰かに優しくすることも、ちくちく言葉や暴力をふるうことを避けることも、すべてが平和への一歩です。



夏休みの宿題チェックをお願いします！

夏休みが3週目に入りました。お子様の夏休みの宿題は順調に進んでいますでしょうか？そこで、今回は、保護者の方が宿題をチェックするポイントを2つご紹介します。

その1 学習環境を整える

子供がなかなか宿題をしないとお困りの保護者のかたは、学習環境を整えることから始めましょう。宿題をする場所にゲームや漫画、スマホなどがあると、子供の集中力が妨げられるのも仕方ありません。子供によって勉強がはかどらない空間は異なるため、状況に応じて学習環境を整えるのがおすすめです。

その2 声掛けを工夫する

子供は保護者からの言動に対して敏感なため、年齢が上がるとともに「宿題をやったか聞かれる=保護者に信頼されていない」と感じるものです。そこで、宿題をやったか聞くのではなく「宿題は終わった？」と聞くようにしてみましょう。



8月の主な行事予定



日	曜	主な行事予定
6	水	出校日、平和学習
25	月	2学期始業式
26	火	給食開始日
29	金	課題テスト（7～9年） 暴力団排除教室（7～9年）

